



分教室

「進路決定にあたって大切なこと～より良い卒業後の生活のため～」

進路担当 瀬戸上 明哲

長い夏休みも終わり、授業が始まりました。3年生の皆さんは卒業後の進路決定に向けて、面接、就労アセスメントなど最終的な動きがあります。2年生は2回目の実習があり、1年生は一斉現場体験実習があります。卒業後の生活や実習に向けて、2学期は日々の取り組みが非常に大切になります。生徒の皆さんは気を引き締めるとともに、保護者の皆様にはお子様のサポートをお願いします。

夏休み期間中に「株式会社あしすと阪急阪神」で開催された「働くために必要な力」「企業が求める人材」についての研修に参加してきました。その中で以下のことが挙げられていました。

○「働くために必要な力」として

①健康管理、日常生活管理

→睡眠、食事、運動習慣、余暇の過ごし方、金銭管理、服薬管理等

②自らを知ること

→自分の性格、障害特性、得意なこと、不得意なこと、目標（自分のやりたいこと）

③自分で決める力

→自分で出来ることを増やす、調べ物をする、人に相談をすることで自分で決める力が育つ。

○「企業が求める人材」として

①一緒に仕事をする仲間への声かけや思いやりがある。

②自発的に質問、相談ができる。

③失敗をしてもあきらめずに物事に取り組む姿勢がある。

④挨拶など必要なマナーが身に付いている。

ご家庭でも一度、お子様とお話しする機会を設けていただき、上記のことについて、お互いに確認していただければと思います。お子様の①自分のできること、②自分のやりたいことを改めて一緒に考えた上で、実習先や卒業後の進路先を相談しながら決定していきたいと思います。

～お知らせ～

9月から、野下裕久先生が着任されました。分教室3年生の担任となります。よろしくお願いします。

